野田市農業委員会総会会議録（第9回）

1. 野田市長は令和5年7月20日午後2時00分、野田市農業委員会総会を野田市役所8階大会議室に招集した。

1. 出席委員は次のとおりである。

〈農業委員〉

1番 川 辺 茂	2番 山 田 賢 一
3番 筑 井 正	4番 齊 藤 和 夫
5番 石 塚 正夫	6番 遠 藤 一 浩
7番 吉 岡 清美	8番 荒 木 大 輔
9番 染 谷 美佐夫	10番 宇佐見 稔 久
11番 後 藤 和久	12番 鳩 貝 直 子
13番 藤 井 愛子	

1. 議事日程

- 第1 議席の決定
- 第2 議事録署名委員（2名）の指名
- 第3 会長の互選について
- 第4 会長職務代理者の互選について
- 第5 農地利用最適化推進委員の委嘱について
(議案第1号から議案第14号)
- 第6 運営委員会委員の互選について
- 第7 農地現地調査班の編成について

1. 出席事務局職員は次のとおりである。

事務局長	染谷 隆徳
事務局長補佐	大塚 和彦
主査	松崎 哲史
主事	山代 紘平

事務局長 委員の皆様には大変お暑い中、またご多忙のところご参集いただきありがとうございます。

本日は、農業委員会等に関する法律に基づき農業委員会委員を市長が議会の同意を得て任命した後、最初に行われる総会でございますので、同法第27条第1項ただし書きの規定により、市長が招集したところでございます。

開会にあたりまして、鈴木野田市長よりご挨拶をいただきます。

市長 大変お疲れ様でございます。

本日はお忙しい中、農業委員会、改選後初の開催ということで誠におめでとうでございます。

先日の議会におきまして、農業委員の任命について議会のご同意をいただき本日、皆様方に任命書を交付させていただきました。

3年間、どうぞよろしくお願ひしたいと思います。

事務局長 ありがとうございました。

次に、臨時議長の選出に入ります。

農業委員会の会議の議長は、野田市農業委員会会議規則第4条の規定により会長が行うことになっております。

先程、任命書が交付されて初の総会であり、会長及び会長職務代理者が決まっておりますので、会長が選出されるまでの間、鈴木市長に臨時議長をお願いし、議事を進めていただきたいと思いますがいかがでしょうか。

——— 異議なしの声あり ———

臨時議長 それでは、新しい会長が決まるまでの間、議長の職を務めさせていただきますので、よろしくお願ひいたします。

——— 委員並びに事務局職員の自己紹介 ———

臨時議長 それでは、ただいまから令和5年第9回野田市農業委員会総会を開会します。

本日の出席者は13名で全員出席しておりますので、野田市農業委員会会議規則第6条の規定により会議は成立していることを報告いたします。

また、本日の会議に、1名から傍聴の申出がありましたので、報告します。

日程第1「議席の決定」に入ります。

野田市農業委員会会議規則第7条において、「議席はあらかじめくじで定める」となっております。本日は、開会前にくじを引いていただきました。そのくじの番号をもって仮議席とし、現在ご着席いただいております。現在ご着席の番号を各委員の議席として決定してよろしいでしょうか。

——— 異議なしの声あり ———

異議なしと認め、各委員の議席につきましては、現在ご着席いただいております番号に決定しました。

次に移ります。

臨時議長 日程第2「議事録署名委員の指名」に入ります。

議事録につきましては、野田市農業委員会会議規則第13条の規定により、議事録は議長及び委員会で定めた2人以上の出席委員の署名が必要である旨の規定がございます。

署名委員の指名については、議長指名により総会ごとに席次順に2名ずつ指名をさせていただいてよろしいでしょうか。

——— 異議なしの声あり ———

異議なしと認め、本総会は1番川辺茂委員、2番山田賢一委員を議事録署名委員に指名いたします。

次に移ります。

臨時議長 日程第3「会長の互選について」を議題とします。

会長の選出については、農業委員会等に関する法律第5条第2項により、「会長は、委員が互選した者をもって充てる」と規定されております。

それでは、会長の選出方法について、お諮りいたします。

いかがいたしましょうか。

染谷委員 前回の新体制で決めた様に、推薦し決める方法がよいと思いますがどうでしょうか。

——— 異議なしの声あり ———

臨時議長 異議がないようですので、推薦の方法により、会長の互選をお願いします。

推薦いただきたいと思います。

染谷委員 農地利用最適化推進委員、農業委員の両委員の経験及び職務代理者として農業委員会会長を補佐し、新規就農者への農地のあっせん、遊休農地を解消させ農地へ復元し担い手へつなげるなどの経験豊富な齊藤和夫委員を会長に推薦します。

臨時議長 ただいま染谷美佐夫委員から齊藤和夫委員を会長にとの推薦がございましたが、委員の皆様いかがでしょうか。

——— 異議なしの声あり ———

臨時議長 異議なしの声がありましたので、お諮りいたします。

齊藤和夫委員を野田市農業委員会会長に決定することに異議ございませんか。

——— 異議なしの声あり ———

異議なしと認めます。

よって、野田市農業委員会会長に齊藤和夫委員が決定しました。

—— 拍手 ——

臨時議長 それでは、野田市農業委員会会議規則第4条の規定により、会長が議長となることとなっておりますので、齊藤会長に議長をお願いして、私は、臨時議長の職を辞したいと思います。

ご協力ありがとうございました。

事務局長 それでは、ただいま決定いたしました新会長に、承諾を兼ねたご挨拶をお願いいたします。

—— 新会長挨拶 ——

事務局長 ここで、鈴木市長につきましては、公務のため、退席させていただきますので、よろしくをお願いいたします。

議長 次に移ります。

議長 日程第4「会長職務代理者の互選について」を議題とします。

会長職務代理者の選出については、農業委員会等に関する法律第5条第5項により、「職務代理者は、会長と同様に委員が互選した者をもってあてる」と規定されております。

それでは会長職務代理者の選出方法について、お諮りいたします。

いかがいたしましょうか。

染谷委員 会長の選出方法と同様に、推薦し決める方法がよいと思います。

—— 異議なしの声あり ——

議長 異議がないようですので、推薦の方法により、会長職務代理者の互選をお願いします。

推薦いただきたいと思います。

染谷委員 野田市と関宿町が合併した時から、会長が野田地域の場合は、会長職務代理者は、関宿地域から選出するとの慣例になっていることから、関宿地域から会長職務代理者を選出した方がよいと思います。

前期は、農地利用最適化推進委員の座長を務め、農地のあっせんにおいても210000平方メートルを成立など経験豊かで、実績のある後藤和久委員を会長職務代理者に推薦します。

議長 ただいま染谷美佐夫委員から後藤和久委員を会長職務代理者にとの推薦がございましたが、委員の皆様いかがでしょうか。

—— 異議なしの声あり ——

議長 異議なしの声がありましたので、お諮りいたします。

後藤和久委員を野田市農業委員会会長職務代理者に決定することに異議ございませんか。

—— 異議なしの声あり ——

議長 異議なしと認めます。

よって、野田市農業委員会会長職務代理者に
後藤和久委員が決定しました。

—— 拍手 ——

議長 ただいま決定いたしました新会長職務代理者に、承諾を兼ねたご挨拶をお願いいたします。

—— 新会長職務代理者挨拶 ——

議長 日程第5、議案第1号から議案第14号までの「野田市農地利用最適化推進委員の委嘱について」を一括議題とします。

当時の運営委員会議長からの報告を求めます。

私が当時の運営委員会議長でしたので報告します。

農業委員会法第17条第1項の規定により、農業委員会が農地利用最適化推進委員を委嘱しなければならないこととなっております。

本市においては定員14名に対し17名の方の推薦または応募がありました。

候補者の審査については、「野田市農地利用最適化推進委員の委嘱に関する要綱」第7条の規定に基づき、去る6月9日、6月26日に運営委員会を開催し、審査の結果、農業委員会が定める区域ごとに農地利用の最適化の推進に熱意と識見を有する者として、14名の候補者を選考したところでございます。

事務局から議案の説明をお願いします。

事務局長 ただいま、当時の運営委員会議長から14名の候補者を選考した旨のご報告がありました。

したがって、選考結果に基づいた議案となります。

募集要項に基づき、第1区域は定数4人となります。

議案第1号は江村昭夫氏を、議案第2号は中島利男氏を議案第3号は針ヶ谷久翁氏を、議案第4号は藤井文男氏を第2区域は定数5人となります。

議案第5号は岡田武志氏を、議案第6号は金剛寺浩一氏を、議案第7号は張替均氏を、議案第8号は山田教明氏を、議案第9号は吉岡健志氏を第3区域は定数5人となります。

議案第10号は池澤保氏を、議案第11号は木村安雄氏を、議案第12号は知久清治氏を、議案第13号は松沼貴氏を、議案第14号は和田利浩氏をそれぞれ農地利用最適化推進委員として委嘱するにあたり、総会の承認をお願いするものでございます。

以上でございます。

議長 質疑ございますか。

——— 質疑なしの声あり ———

議長 質疑なしと認めます。

お諮りいたします。

日程第7、議案第1号から14号までの「野田市農地利用最適化推進委員の委嘱について」、議案ごとに採決します。

これより議案第1号野田市農地利用最適化推進委員の委嘱について、採決します。

本案について、原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

—全員挙手—

議長 全員賛成と認めます。

よって本案は、原案のとおり可決されました。

次に移ります。

議案第2号野田市農地利用最適化推進委員の委嘱について、採決します。

本案について、原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

—全員挙手—

議長 全員賛成と認めます。

よって本案は、原案のとおり可決されました。

次に移ります。

議案第3号野田市農地利用最適化推進委員の委嘱について、採決します。

本案について、原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

—全員挙手—

議長 全員賛成と認めます。

よって本案は、原案のとおり可決されました。

次に移ります。

議案第4号野田市農地利用最適化推進委員の委嘱について、採決します。

本案について、原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

—全員挙手—

議長 全員賛成と認めます。

よって本案は、原案のとおり可決されました。

次に移ります。

議案第5号野田市農地利用最適化推進委員の委嘱について、採決します。

本案について、原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

—全員挙手—

議長 全員賛成と認めます。

よって本案は、原案のとおり可決されました。

次に移ります。

議案第6号野田市農地利用最適化推進委員の委嘱について、採決します。

本案について、原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

—全員挙手—

議長 全員賛成と認めます。

よって本案は、原案のとおり可決されました。

次に移ります。

議案第7号野田市農地利用最適化推進委員の委嘱について、採決します。

本案について、原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

—全員挙手—

議長 全員賛成と認めます。

よって本案は、原案のとおり可決されました。

次に移ります。

議案第8号野田市農地利用最適化推進委員の委嘱について、採決します。

本案について、原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

—全員挙手—

議長 全員賛成と認めます。

よって本案は、原案のとおり可決されました。

次に移ります。

議案第9号野田市農地利用最適化推進委員の委嘱について、採決します。

本案について、原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

—全員挙手—

議長 全員賛成と認めます。

よって本案は、原案のとおり可決されました。

次に移ります。

議案第10号野田市農地利用最適化推進委員の委嘱について、採決します。

本案について、原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

—全員挙手—

議長 全員賛成と認めます。

よって本案は、原案のとおり可決されました。

次に移ります。

議案第11号野田市農地利用最適化推進委員の委嘱について、採決します。

本案について、原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

—全員挙手—

議長 全員賛成と認めます。

よって本案は、原案のとおり可決されました。

次に移ります。

議案第12号野田市農地利用最適化推進委員の委嘱について、採決します。

本案について、原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

—全員挙手—

議長 全員賛成と認めます。

よって本案は、原案のとおり可決されました。

次に移ります。

議案第13号野田市農地利用最適化推進委員の委嘱について、採決します。

本案について、原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

—全員挙手—

議長 全員賛成と認めます。

よって本案は、原案のとおり可決されました。

次に移ります。

議案第14号野田市農地利用最適化推進委員の委嘱について、採決します。

本案について、原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

—全員挙手—

議長 全員賛成と認めます。

よって本案は、原案のとおり可決されました。

以上「野田市農地利用最適化推進委員の委嘱について議案第1号から14号」は、原案のとおり決定しました。

なお、農地利用最適化推進委員の委嘱書については、委嘱日が本日であることから、総会終了後、各農業委員がペアを組む推進委員へ渡していただきますようお願いします。

第1区域遠藤委員は、針ヶ谷推進委員。染谷委員は、江村推進委員。

藤井愛子委員は、藤井文男推進委員。石塚委員は、中島推進委員。

第2区域宇佐見委員は、金剛寺推進委員。荒木委員は、吉岡健志推進委員。

齊藤委員は、岡田委員と張替推進委員。吉岡清美委員は、山田教明推進委員。

第3区域鳩貝委員・筑井委員は、松沼推進委員。後藤委員は、知久推進委員と木村推進委員へお願いします。

川辺委員は、池澤推進委員。山田賢一委員は、和田推進委員へお願いします。

推進委員の自宅が分からない方は、事務局で案内図を用意していますので、受け取って下さい。

次に移ります。

日程第6「運営委員会委員の互選について」事務局の説明を求めます。

事務局長 運営委員会につきましては、野田市農業委員会運営委員会設置規程により設置されるもので、所掌事務としましては、農業委員会の運営方針及び所掌事務の執行方針の検討、会議の議案の作成、農業委員会だよりの発行、農業委員会が提出する意見の原案作成等で、農業委員会の円滑かつ適正な運営を図るための組織ということになります。

運営委員会の委員は、設置規程第3条において、会長及び会長職務代理者のほか、会長が委員会の会議に諮って指名する者4人をもって組織すると規定されております。

以上です。

議長 ただいま事務局の説明が終わりました。

運営委員4人の指名についてですが、地域のバランスを考慮し、会長及び会長職務代理者の地元区域である第2区域及び第3区域からは1人ずつ、第1区域からは2人の合計4人の委員を選出したいと思います。

私から案としまして、第1区域、石塚正夫委員、藤井愛子委員、第2区域、山田教明推進委員、第3区域、鳩貝直子委員にお願いしたいと思います。

お諮りします。

———— 異議なしの声あり ————

議長

第1区域

石塚 正夫 委員 藤井 愛子 委員

第2区域

山田教明 委員

第3区域

鳩貝 直子 委員 合計4人です。

以上の4名を運営委員に指名することで、ご異議ございませんか。

———— 異議なしの声あり ————

議長 異議がないようですので、石塚正夫委員、藤井愛子委員、山田教明委員、鳩貝直子委員を運営委員に指名いたします。

次に移ります。

議長 日程第7「農地現地調査班の編成について」を議題とします。

事務局の説明を求めます。

事務局長 「農地現地調査班の編成について」ご説明いたします。毎月の総会に提案しております農地転用等の議案につきましては、書類上で審査できるものを除き、農地法は現況主義でありまして、周辺農地への影響などを農業委員が現地を調査し、総会で調査状況を報告して、慎重審議としております。

今までは、2班編成で1班が6人、2班が6人の委員さんで、毎月交替で現地調査を行っており、会長は参与という位置づけされておりました。

以上です。

議長 ただいま事務局の説明がありました。

班の編成はどのようにいたしましょうか。

川辺委員 班の編成ですので、これまでも事務局で素案を作成したものを提案していただき、決めていたかと思いますが、今回も事務局で素案がありましたらお願いしたいと思います。

議長 ただいま川辺委員から、事務局の素案を提出してもらい、それをもとに協議して決めたらどうかという提案がありました。これにご異議ございませんか。

——— 異議なしの声あり ———

事務局長 それでは、素案を配布させていただきます。

ただいま配布しました素案につきまして、ご説明させていただきます。

この素案は、農業委員さんとしての経験と住所地区の割り振りをして、事務局で作成させていただいたものでございます。

議長 質疑ございますか。

——— 質疑なしの声あり ———

議長 質疑なしと認めます。

お諮りいたします。

日程第7「農地現地調査班の編成について」は、ただいま配布いたしました事務局案のとおり決定することにご異議ございませんか。

——— 異議なしの声あり ———

議長 異議なしと認めます。

よって、「農地現地調査班の編成について」は、事務局案のとおり決定しました。

つきましては、2班に分かれて会議を開催し、班長・副班長の選出をお願いします。

班長・副班長が決まりましたら、議長まで報告をお願いします。

暫時休憩いたします。(午後3時00分)

議長 それでは、再開いたします。(午後3時15分)

ただいま農地現地調査班の班長・副班長が決まりましたので報告いたします。

農地現地調査班1班、班長宇佐見稔久委員、副班長吉岡清美委員

農地現地調査班2班、班長染谷美佐夫委員、副班長石塚正夫委員

なお、正式な班編成の名簿は、来月の総会であらためて皆様に配布をさせていただきます。

以上で、本日予定しましたすべての議事が終了しました。

これもちまして、令和5年第9回野田市農業委員会総会を閉会します。(午後3時20分)